

厚生労働省による国立感染症研究所の専門家チームの派遣について

令和 2 年（2020 年）2 月 25 日
北海道感染症危機管理対策本部
新型コロナウイルス感染症対策チーム

本日、国立感染症研究所の専門家チームが道に派遣され、北海道感染症危機管理対策本部「新型コロナウイルス感染症対策チーム」において、感染症の専門・技術的見地から支援いただく。

1 趣旨

- 新型コロナウイルス感染症拡大への対応に際しては、地域の小規模な患者クラスター（集団）の発生を防ぐ感染拡大防止対策が流行の早期収束のため極めて重要であり、このクラスター対策を強力に進めるため、国ではクラスター対策班を設置。

- この対策班は、国内の感染症の専門家で構成され、クラスターが発生した自治体と連携して、①クラスター発生の早期探知、②専門家チームの派遣、③データの収集分析・対応策の検討等を行うこととされ、こうした中で、道が昨日（2月24日）、厚生労働省に行った要請に基づき、専門家チームが派遣されたもの（全国初）。

2 派遣者（3名）

国立感染症研究所

国際協力室 室長	磯貝 達裕 氏
感染症疫学センター第一室 主任研究官	島田 智恵 氏
実地疫学専門家養成コース	竹田 飛鳥 氏

3 派遣期間

令和 2 年 2 月 25 日（火）～当分の間